

U b u n t u 1 0 . 0 4 L T S L u c i d L y n x

オンライン請求設定手順書

平成 2 2 年 1 1 月

第一版

日本医師会総合政策研究機構

目次

| | |
|------------------------------------|-----|
| はじめに..... | 2 |
| 概要..... | 2 |
| 対象環境..... | 2 |
| 1 手順対応表..... | 3 |
| 2 ネットワーク接続を設定する..... | 4 |
| 2. 1 閉域 IP 網を利用して IP-VPN 接続する..... | 4 |
| 3 システムに接続するための環境を設定する..... | 2 4 |
| 3. 1 システムをインストールする..... | 2 4 |

はじめに

概要

本書は Ubuntu 10.04 LTS Lucid Lynx でオンライン請求を行うための設定手順書です。「社会保険診療報酬支払基金」の Web サイトに掲載されている「オンライン請求システム操作手順書 Linux【初期設定】編<医療機関用>平成22年7月版*2」（以後「初期設定編」）とあわせてお読みください。

対象環境

「Ubuntu 10.04 LTS Lucid Lynx 日医標準レセプトソフトインストール手順書*1」に従ってインストールされた環境を対象としています。

*1 インストール手順書

<http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/lucid/index.html>

*2 Linux【初期設定】編 H22.7 版

http://www.ssk.or.jp/claimsys/claimsys11_i.html

1 手順対応表

| 章番号 | 本手順書ページ番号 | 「初期設定編」のページ番号 |
|-----|------------------------------|------------------------------|
| 2.1 | P.4 閉域 IP 網を利用して IP-VPN 接続する | P.9 閉域 IP 網を利用して IP-VPN 接続する |
| 3.1 | P.13 システムをインストールする | P.53 システムをインストールする |

※上記の対応表は前述の「Linux【初期設定】編 平成 22 年 7 月版」を元に作成しています。手順書の版が変わった場合、ページ番号や章番号等が変更される可能性があります。

2 ネットワーク接続を設定する

閉域 IP 網を利用した IP-VPN 接続の場合のみ、参照してください。

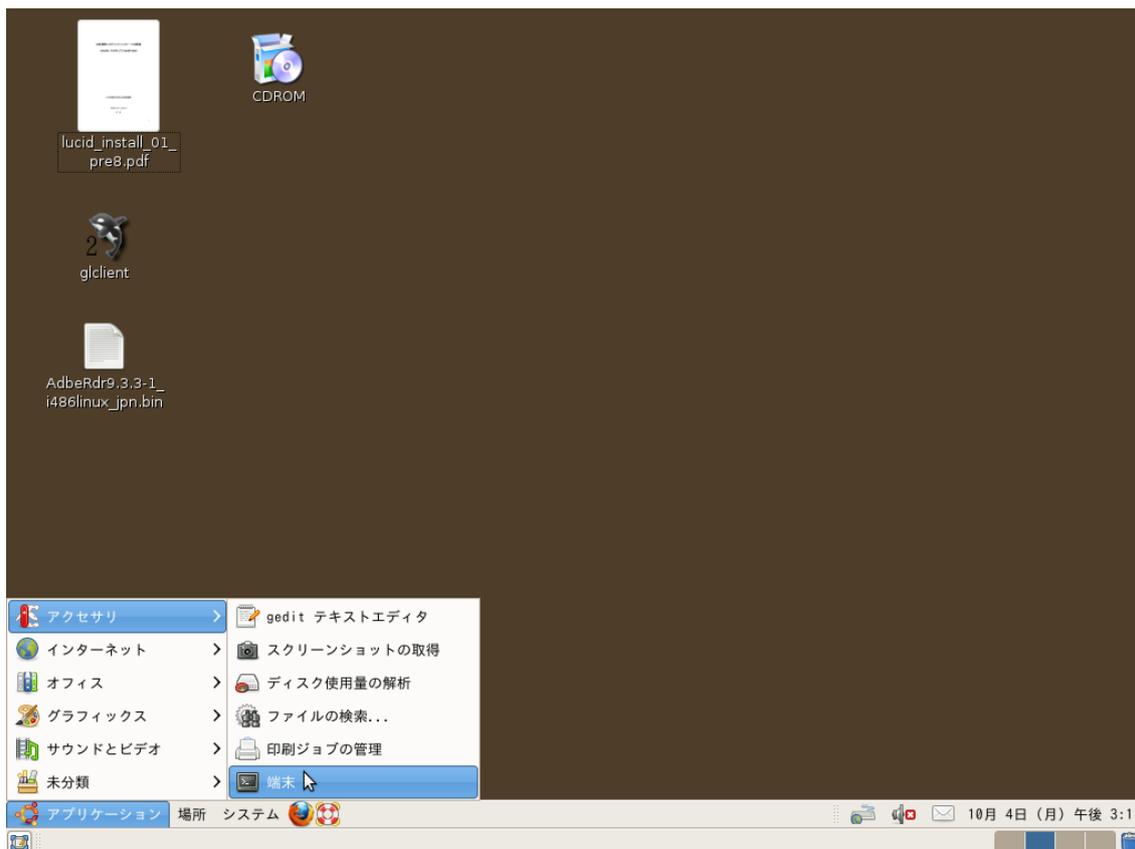
2. 1 閉域 IP 網を利用して IP-VPN 接続する

ここでは、Ubuntu 10.04 で、「B フレッツ」、「フレッツ光ネクスト」、「フレッツ ADSL」、または「フレッツ・光プレミアム」回線を利用して IP-VPN 接続する設定手順例について説明します。

注意

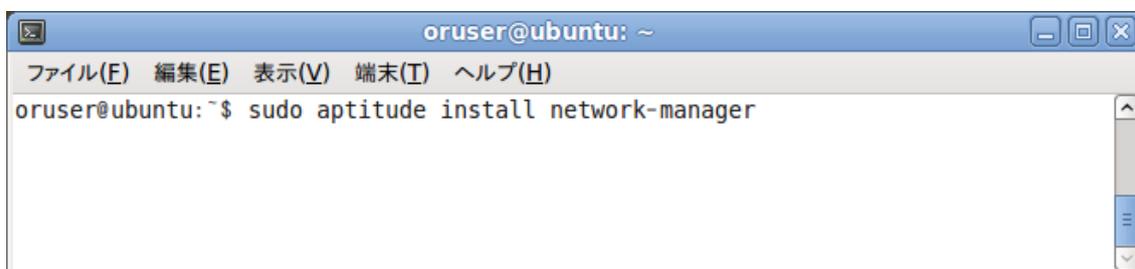
「フレッツ・光プレミアム」回線を利用する場合は、事前設定が必要になります。先に「初期設定編」の「2.2 フレッツ・光プレミアムを利用する場合の事前設定」(P. 24)を参照して事前設定を行ってください。ただし、項番 1 (P. 24) から項番 6 (P. 25) までの手順は省略し、項番 7 (P. 25) から行ってください。

1. 「アプリケーション」－「アクセサリ」－「端末」の順に選択します。



2. network-manager パッケージをインストールします。

以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled 'oruser@ubuntu: ~' with a menu bar containing 'ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) ヘルプ(H)'. The command 'oruser@ubuntu:~\$ sudo aptitude install network-manager' is entered and displayed on the screen.

```
oruser@ubuntu:~$ sudo aptitude install network-manager
```

<コマンド>

```
sudo aptitude install network-manager
```

3. IP アドレスの設定を変更します。

以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled 'oruser@ubuntu: ~' with a menu bar containing 'ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) ヘルプ(H)'. The command 'oruser@ubuntu:~\$ sudo gedit /etc/network/interfaces' is entered and displayed on the screen.

```
oruser@ubuntu:~$ sudo gedit /etc/network/interfaces
```

<コマンド>

```
sudo gedit /etc/network/interfaces
```

```
# This file describes the network interfaces available on your system
# and how to activate them. For more information, see interfaces(5).

# The loopback network interface
auto lo
iface lo inet loopback

# The primary network interface
# auto eth0
# iface eth0 inet dhcp
|
```

日レセのセットアップにおける IP アドレスの固定で設定した内容を削除します。
「The primary network interface」の
auto eth0 と
iface eth0 inet dhcp は、コメントのままとします。

NetworkManager の設定を有効にするため /etc/network/interfaces の設定は、
loopback のみとします。
日レセのセットアップにおける IP アドレスの固定で設定した内容は、
NetworkManager で設定する必要がありますので、以下の手順で設定を行います。

4. NetworkManager を開始します。

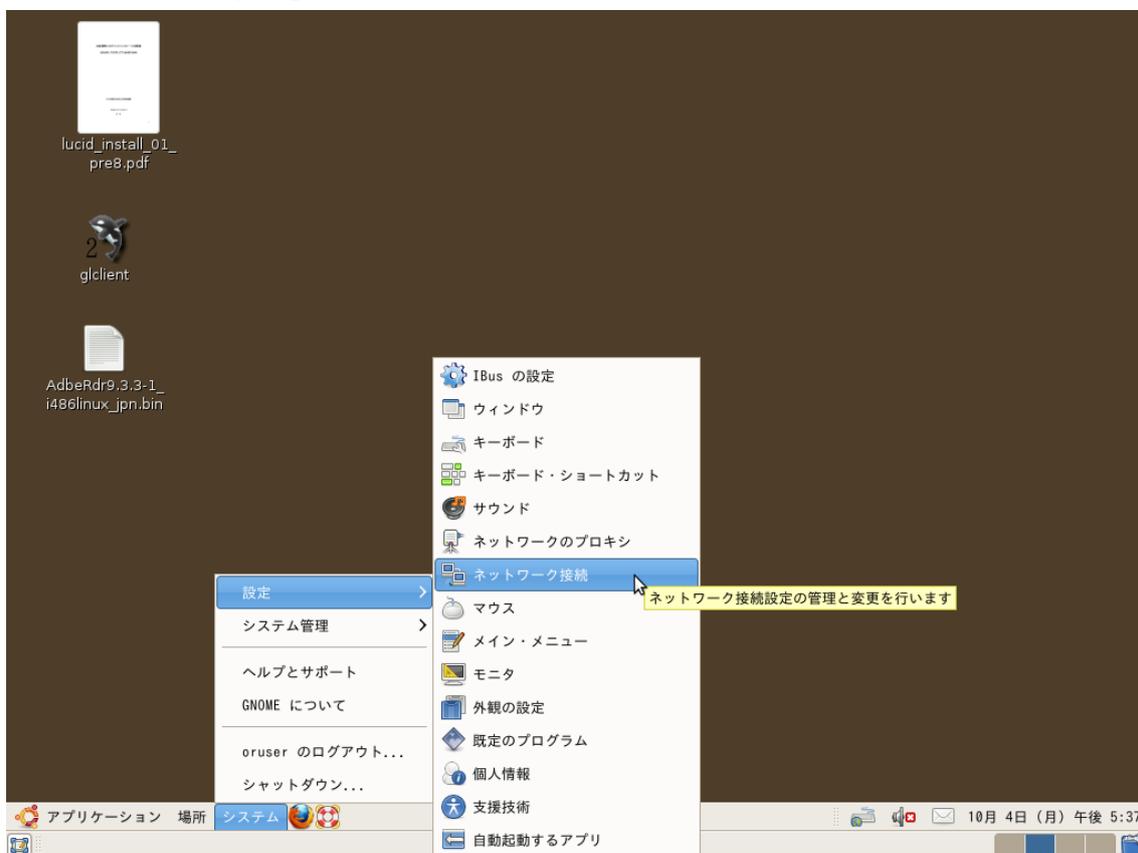
以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

```
oruser@ubuntu:~$ sudo /etc/init.d/network-manager start
```

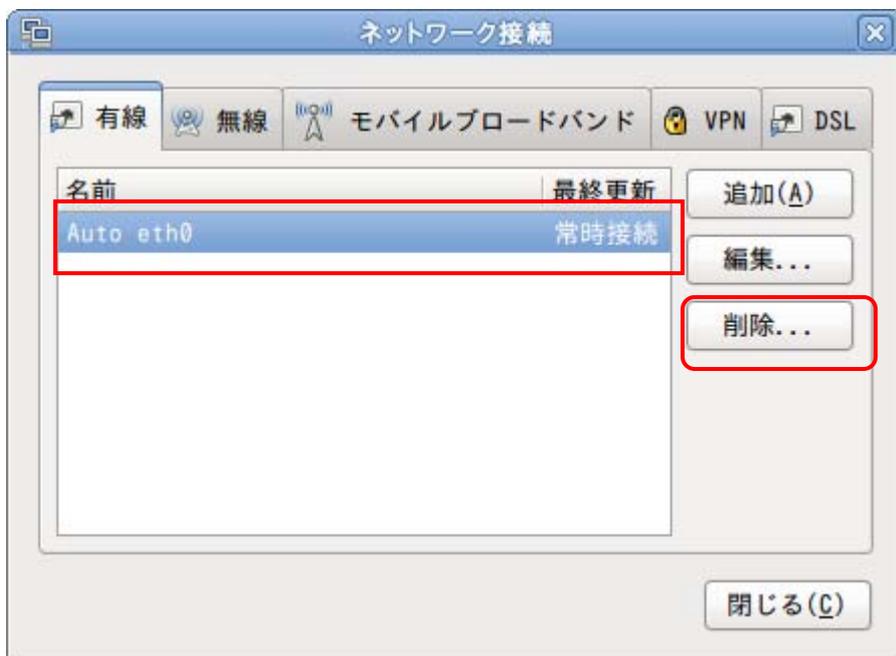
<コマンド>

```
sudo /etc/init.d/network-manager start
```

5. 「システム」－「設定」－「ネットワーク接続」の順に選択します。
「ネットワーク接続」画面が表示されます。



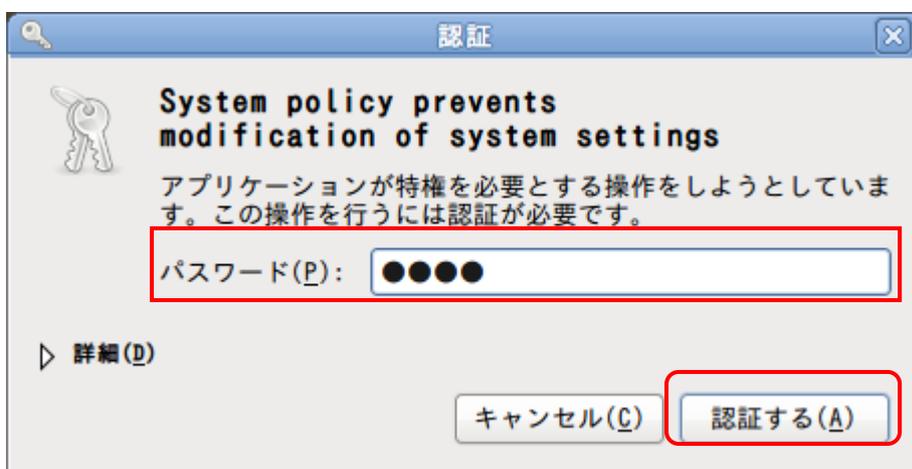
6. 「有線」タブ画面内に名前が“Auto eth0”とあるので選択します。
【削除】ボタンをクリックします。



7. 確認がありますので、【削除】ボタンをクリックします。



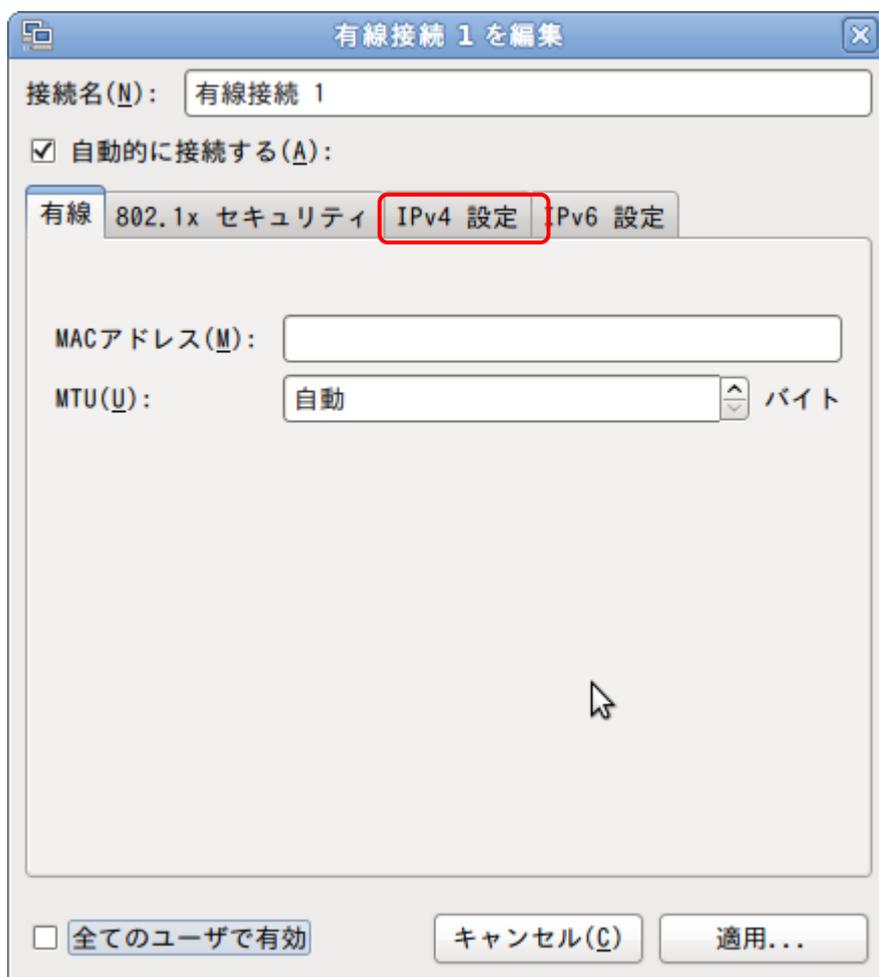
8. root 権限のパスワードを入力します。
【認証する】ボタンをクリックします。



9. 「有線」タブ画面内の【追加】ボタンをクリックします。
「有線接続 1 を編集」画面が表示されます。



10. 「IPv4 設定」 タブをクリックします。



11. ネットワーク接続に必要な情報を入力します。

「接続名」には任意の名称を入力します。

「メソッド」は「手動」を選択します。

【追加】ボタンをクリックします。

ORCA Main を編集

接続名(N): ORCA Main

自動的に接続する(A):

有線 802.1x セキュリティ IPv4 設定 IPv6 設定

メソッド(M): 手動

アドレス

| アドレス | ネットマスク | ゲートウェイ |
|------|--------|--------|
| | | |

追加(A)
削除(D)

DNS サーバ(D):
検索ドメイン(S):
DHCP クライアント ID(H):

ルート(R)...

全てのユーザで有効

キャンセル(C) 適用...

「アドレス」には IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイの IP アドレスを入力します。

「DNS サーバ」には DNS サーバの IP アドレスを入力します。

「全てのユーザで有効」をチェックします。

内容を確認してから【適用】ボタンをクリックします。

「認証」画面が表示されます。

ORCA Main を編集

接続名(N): ORCA Main

自動的に接続する(A):

有線 802.1x セキュリティ IPv4 設定 IPv6 設定

メソッド(M): 手動

アドレス

| アドレス | ネットマスク | ゲートウェイ |
|-------------|---------------|-------------|
| 192.168.1.1 | 255.255.255.0 | 192.168.1.1 |

追加(A) 削除(D)

DNS サーバ(D): 192.168.1.1

検索ドメイン(S):

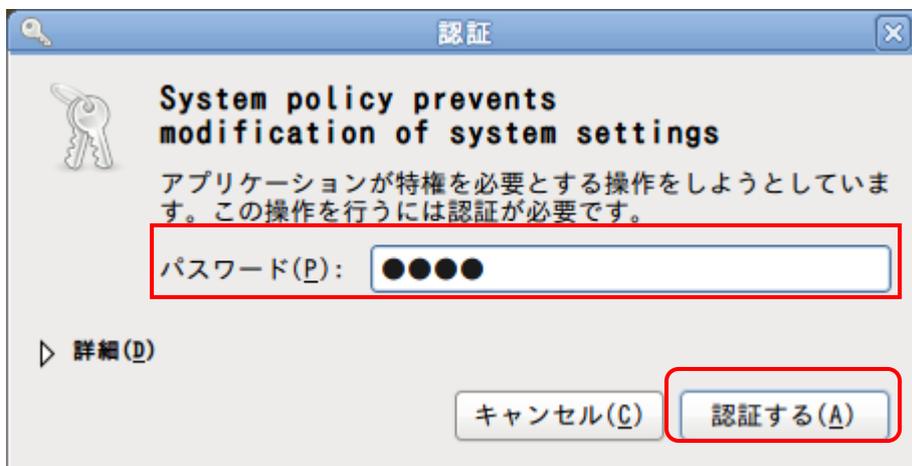
DHCP クライアント ID(H):

ルート(R)...

全てのユーザで有効

キャンセル(C) 適用...

12. root 権限のパスワードを入力します。
【認証する】ボタンをクリックします。

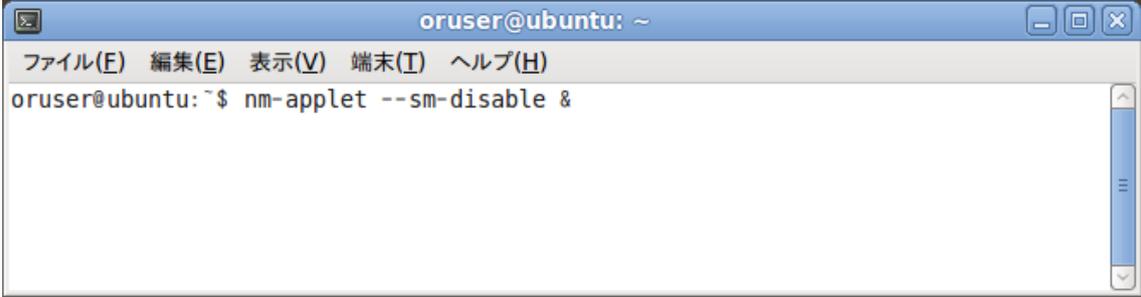


13. “ORCA Main” が登録されていることを確認します。
【閉じる】ボタンをクリックします。



14. NetworkManager アプレットを起動します。

以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。



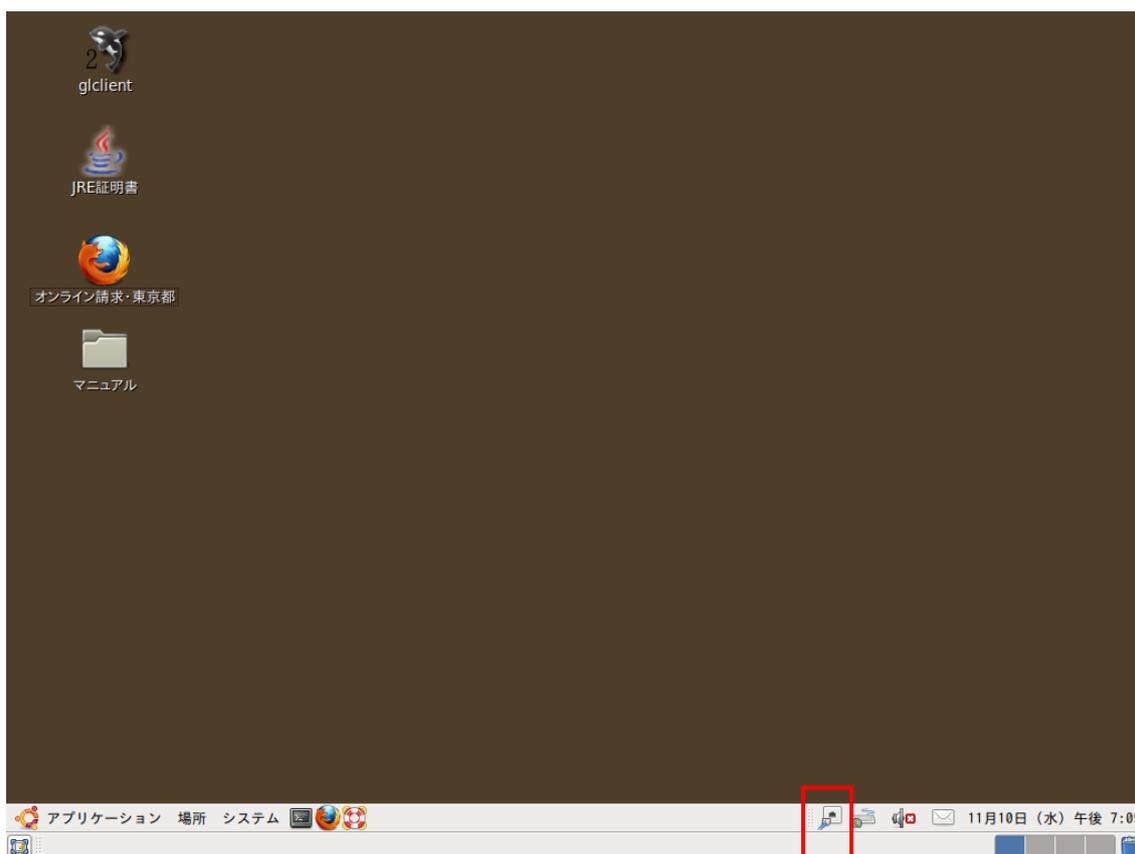
```
oruser@ubuntu: ~  
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 端末(T) ヘルプ(H)  
oruser@ubuntu: ~$ nm-applet --sm-disable &
```

<コマンド>

```
nm-applet -sm-disable &
```

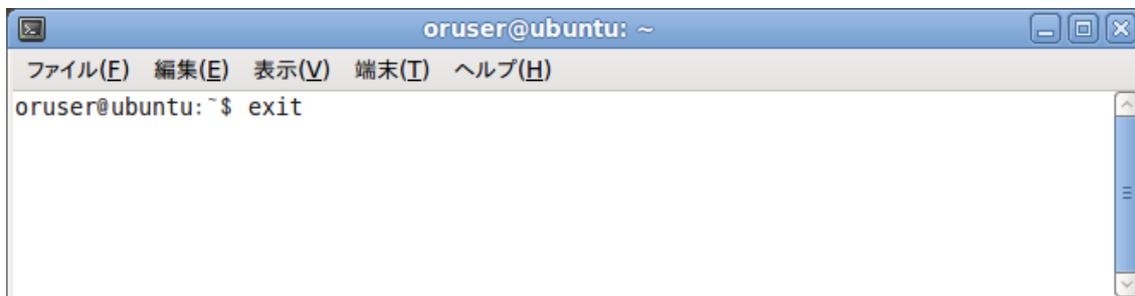
ネットワークに接続できたかアイコンの内容で確認します。

コネクタのようなアイコンの状態であれば接続中です。



15. 端末を閉じます。

以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

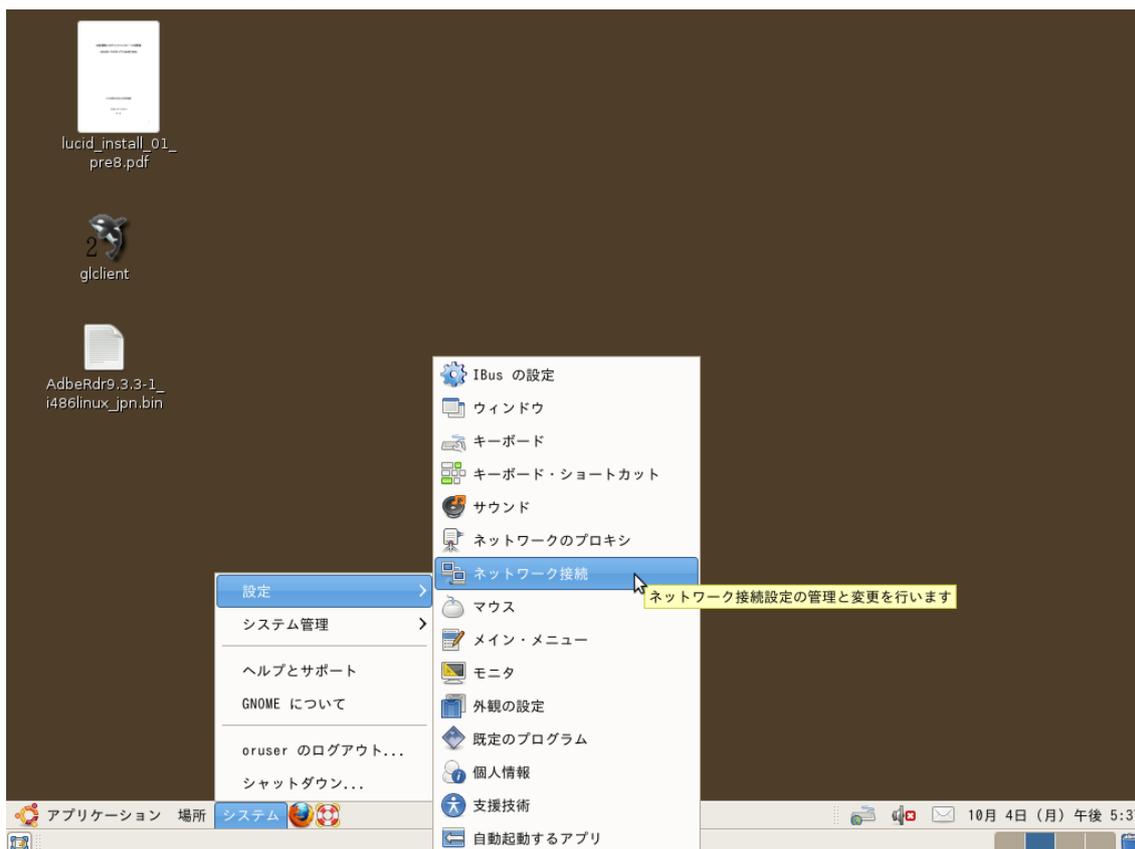


<コマンド>

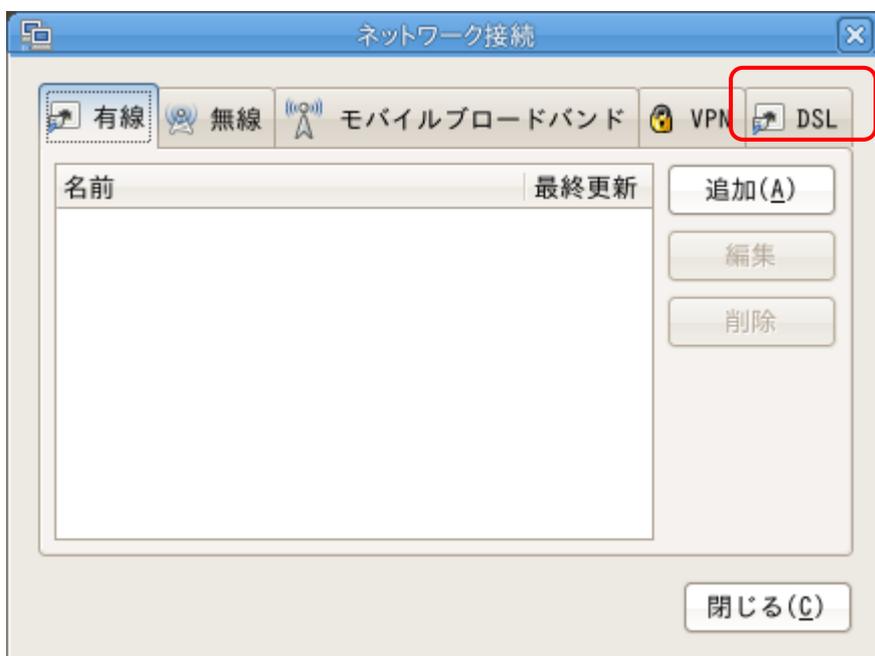
exit

16. 「システム」－「設定」－「ネットワーク接続」の順に選択します。

「ネットワーク接続」画面が表示されます。



17. 「DSL」 タブをクリックします。



18. 【追加】 ボタンをクリックします。
「DSL 接続 1 を編集」画面が表示されます。



19. 接続に必要な情報を入力します。

「ユーザ名」と「パスワード」には、同封の「オンライン請求ユーザ設定情報（回線接続に関する情報）」に記載されている「ネットワーク ID」と「ネットワークパスワード」を半角英数字で入力します。

「サービス」は、入力は不要です。

DSL接続 1 を編集

接続名(N): DSL接続 1

自動的に接続する(A):

DSL 有線 PPP 設定 IPv4 設定

ユーザ名(U):

サービス(S):

パスワード(P):

パスワードを表示(W)

全てのユーザで有効

キャンセル(C) 適用

注意

ネットワーク ID、ネットワークパスワードに含まれているアルファベットは、大文字と小文字に注意して、半角文字で入力してください。

(例)

ネットワーク ID : 12345678@tk123456 (数字 8 桁 + @ + tk または os + 数字 6 桁)

ネットワークパスワード : A1b2C3d4 (数字と大小英文字 8 桁の組合せ)

20. 「IPv4 設定」 タブをクリックします。

The image shows a Windows-style dialog box titled "DSL接続 1 を編集". At the top, there is a text field for "接続名(N):" containing "DSL接続 1". Below it is a checkbox for "自動的に接続する(A):" which is unchecked. A tabbed interface follows, with four tabs: "DSL", "有線", "PPP 設定", and "IPv4 設定". The "IPv4 設定" tab is selected and highlighted with a red rectangular box. Underneath the tabs are three text input fields: "ユーザ名(U):" with the value "12345678@tk123456", "サービス(S):" which is empty, and "パスワード(P):" which contains ten black dots. Below the password field is a checkbox for "パスワードを表示(W)" which is unchecked. At the bottom left, there is a checkbox for "全てのユーザで有効" which is unchecked. At the bottom right, there are two buttons: "キャンセル(C)" and "適用".

21. “メソッド”が「自動 (PPPoE)」になっていることを確認します。
次に、「PPP 設定」タブをクリックします。

DSL接続 1 を編集

接続名(N): DSL接続 1

自動的に接続する(A):

DSL 有線 **PPP 設定** IPv4 設定

メソッド(M): 自動 (PPPoE)

アドレス

| アドレス | ネットマスク | ゲートウェイ |
|------|--------|--------|
|------|--------|--------|

追加(A)

削除(D)

DNS サーバ(D):

検索ドメイン(S):

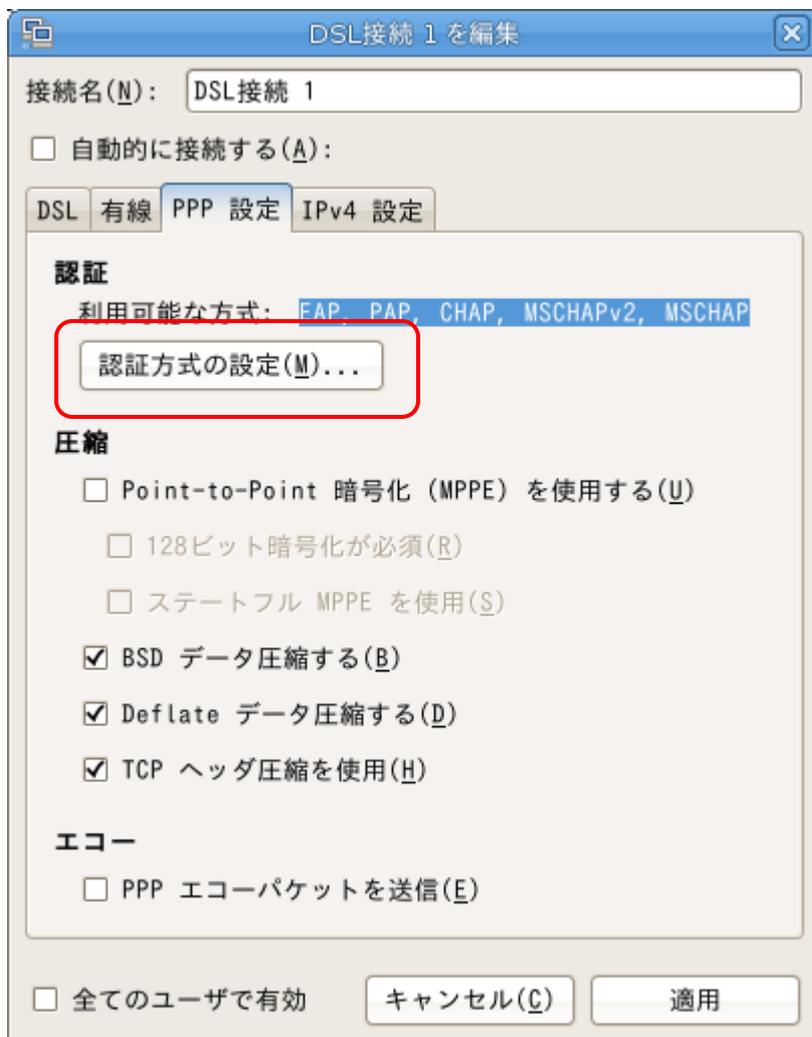
ルート(R)...

全てのユーザで有効

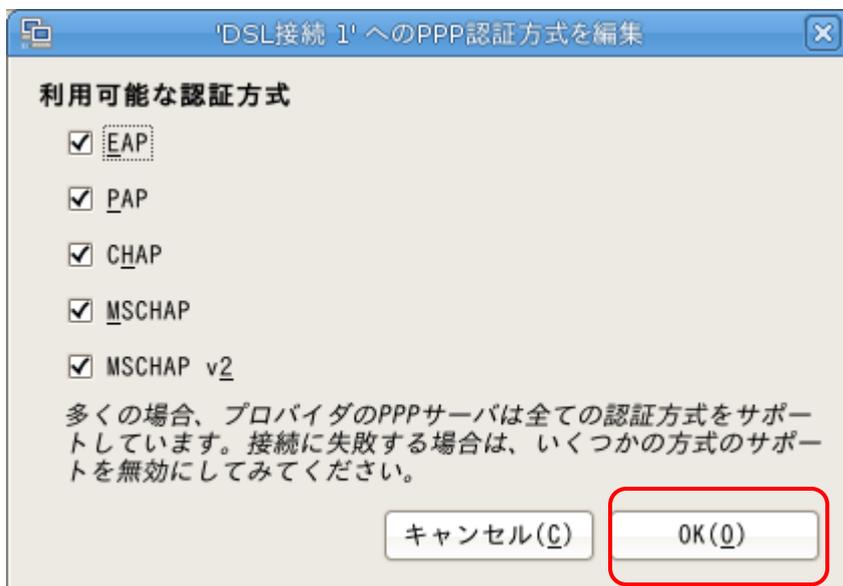
キャンセル(C) 適用

22. 「認証方式の設定」ボタンをクリックします。

「DSL 接続 1 への PPP 認証方式を編集」画面が表示されます。



23. “利用可能な認証方式” にすべてチェックがついているのを確認します。
【OK】 ボタンをクリックします。



注意

設定終了後、接続に失敗するようであれば、この画面で“利用可能な認証方式”のどれかひとつだけにチェックを入れて接続確認をしてください。接続できるまで繰り返し行ってください。

24. 【適用】 ボタンをクリックします。

DSL接続 1 を編集

接続名(N): DSL接続 1

自動的に接続する(A):

DSL 有線 PPP 設定 IPv4 設定

認証

利用可能な方式: EAP, PAP, CHAP, MSCHAPv2, MSCHAP

認証方式の設定(M)...

圧縮

Point-to-Point 暗号化 (MPPE) を使用する(U)

128ビット暗号化が必須(R)

ステートフル MPPE を使用(S)

BSD データ圧縮する(B)

Deflate データ圧縮する(D)

TCP ヘッダ圧縮を使用(H)

エコー

PPP エコーパケットを送信(E)

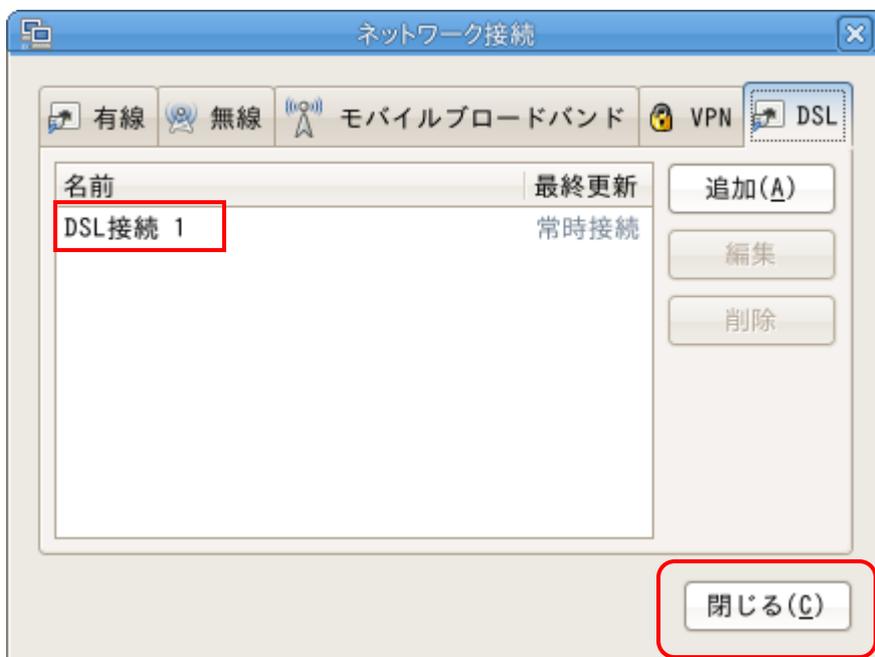
全てのユーザで有効

キャンセル(C) 適用

25. 「DSL 接続 1」が登録されていることを確認します。

【閉じる】ボタンをクリックします。

以上でネットワーク接続の設定は完了です。



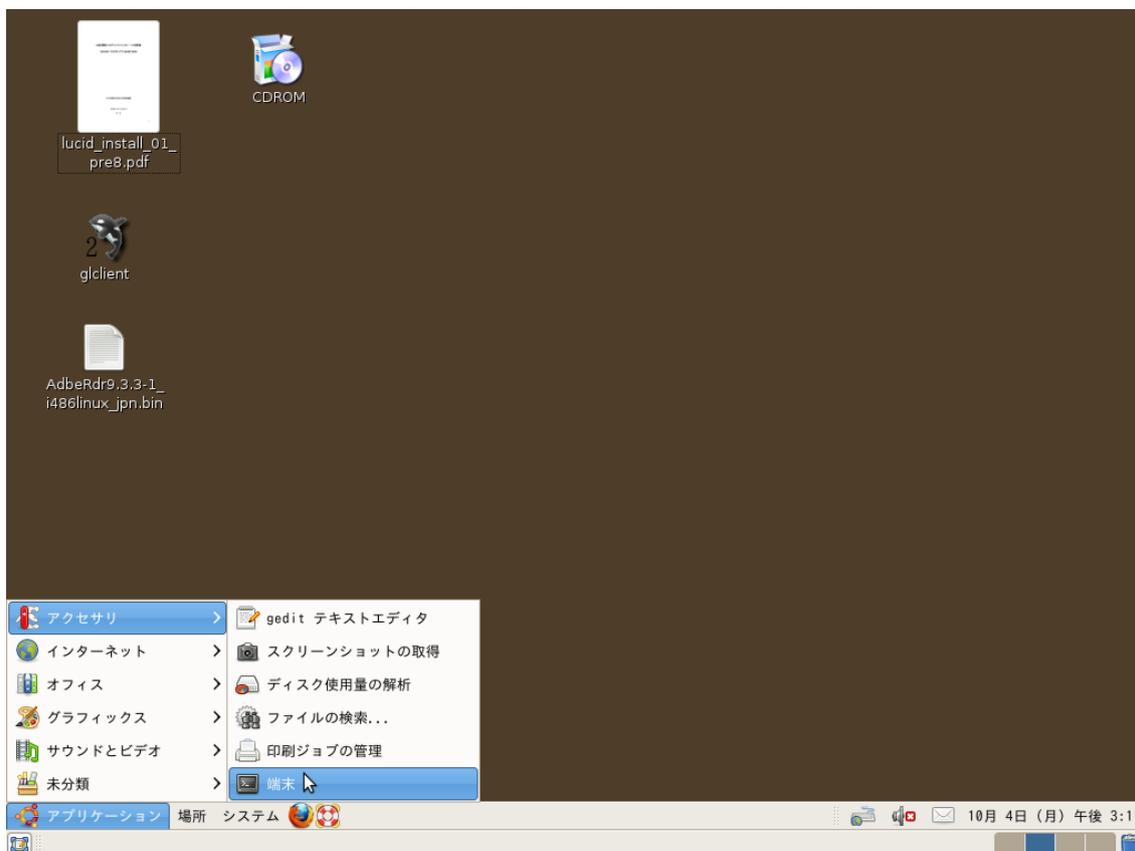
3 システムに接続するための環境を設定する

3. 1 システムをインストールする

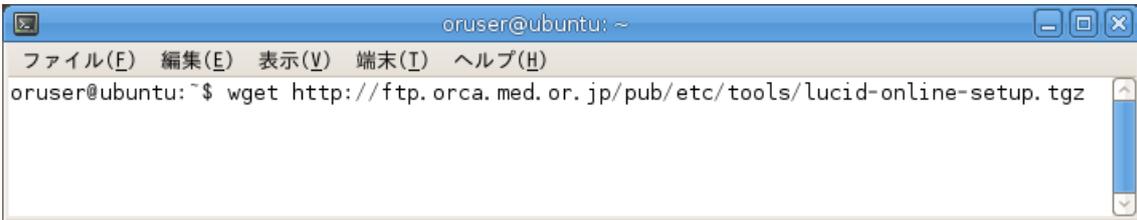
項番 1 (P. 53) を行います。

項番 2 (P. 53) から項番 4 (P. 54) の“環境によっては、～”の前までは省略し、以下を行います。

1. 「アプリケーション」－「アクセサリ」－「端末」の順に選択します。



2. 以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled "oruser@ubuntu: ~" with a menu bar containing "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "端末(I)", and "ヘルプ(H)". The command "wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/lucid-online-setup.tgz" is entered at the prompt "oruser@ubuntu:~\$".

```
oruser@ubuntu:~$ wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/lucid-online-setup.tgz
```

<コマンド>

```
wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/lucid-online-setup.tgz
```

3. 以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled "oruser@ubuntu: ~" with a menu bar containing "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "端末(I)", and "ヘルプ(H)". The command "tar xvzf lucid-online-setup.tgz" is entered at the prompt "oruser@ubuntu:~\$".

```
oruser@ubuntu:~$ tar xvzf lucid-online-setup.tgz
```

<コマンド>

```
tar xvzf lucid-online-setup.tgz
```

4. 以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled "oruser@ubuntu: ~" with a menu bar containing "ファイル(F)", "編集(E)", "表示(V)", "端末(I)", and "ヘルプ(H)". The command "cd Lucid_Setup_Online" is entered at the prompt "oruser@ubuntu:~\$".

```
oruser@ubuntu:~$ cd Lucid_Setup_Online
```

<コマンド>

```
cd Lucid_Setup_Online
```

5. 以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled 'oruser@ubuntu: ~/Lucid_Setup_Online'. The menu bar contains 'ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 端末(T) ヘルプ(H)'. The command prompt shows 'oruser@ubuntu:~/Lucid_Setup_Online\$ bash install.sh'.

<コマンド>

```
bash install.sh
```

しばらくすると、手順4（P.54）の「オンライン請求システム 設定ツール（Linux）H2
2. 2版」の画面が表示されますので、項番5（P.55）から設定を行います。

項番16（P.57）では、以下の画面となりますので、以下のコマンド（半角小文字）を入力し、Enter キーを押します。

A terminal window titled 'oruser@ubuntu: ~/Lucid_Setup_Online'. The menu bar contains 'ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 端末(T) ヘルプ(H)'. The command prompt shows 'oruser@ubuntu:~/Lucid_Setup_Online\$ exit'.

<コマンド>

```
exit
```